

# りんごのもり 林檎の森



特集

平成29年産晩生種を振り返る

# 「収入保険」に

# 加入しよう！

2018年10月から加入申し込みが始まる  
「収入保険」をご存じですか？

農林水産省が所管する農業経営収入保険事業によって  
実施される農業経営者のための新しい保険制度です。

青色申告をしている農業者を対象に、  
さまざまな理由で農業収入が減少したときに

平均収入の8割以上を補てんします。

営農形態によっては既存の農業共済制度より  
有利な場合もあります。

ぜひ加入を検討してみましょう！



イラスト：ゆきたけし

## 収入保険って何？

農業経営による収入全体を  
補償する保険

現行の農業共済制度は品目を特定し、自然  
災害や病虫害、火災などによる収量減少を対  
象としています。収入保険の場合は「農家  
ごとの農産物による平均収入」に対して補償。  
減収があつた年も、補てんによって平均収入  
額の8割以上が確保できます。国庫補助によ  
り掛金率は1%程度。リスクを恐れず販路拡  
大や品目多角化に果敢にチャレンジできそ  
うです。

## 対象になる農産物は？

米、野菜、果樹、葉タバコ、お茶、  
きのこ、蜂蜜など、  
全ての農産物収入が対象

果樹共済や野菜価格安定制度の対象外だつ  
たブルーベリー、アボカド、ルッコラ、ズツ  
キーニなども含まれません。餅、仕上げ茶、梅  
干し、畳表、干しシイタケ、干し柿など、自  
家生産農産物に簡易な加工を施した物の販売  
収入もOK。ただし山菜、山採りきのこなど  
「農産物ではないもの」は×。マルキンなど  
の対象である肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵  
も対象外です。

## どんなときに保険が下りる？

経営努力だけでは避けられない  
減収のほとんどが対象

収入に対する補償なので、気象条件や自然  
災害がもたらす収量減はもちろん、豊作によ  
る価格低下もOK。けがや病気、災害で作付  
できない、収穫物保管中の事故、販売先の  
倒産といった場合も補償されるので安心で  
す。





# 生種を振り返る

## 25億55万7375円

王林	4,982円	3,532円
ジョナG	5,668円	4,694円
シナノG	4,825円	3,918円
飛馬ふじ	8,436円	6,145円



### 晩生種は販売堅調

年明け以降、月を追うごとに右肩上がりの単価で推移した

平成29年産の販売面については、当初から数量減の単価高で推移し、晩生種については産地市場における取引で小玉傾向による全体の生産量減との見通しから上位等級品を中心に高騰した。また、例年以上に贈答や海外需要が活発となり、競合果実が品薄傾向で流通量が少ないことから販売環境も良好で、堅調な取引となった。

輸出については、春節向けの大玉系の割合が極端に少なかったにもかかわらず、春節が遅かったことやベトナム向けの開始、スマートフレッシュ活用の効果による台湾以外の需要が伸びたことにより、当JAでは輸出向け全体で1,540トンの過去最高実績となった。

### 単価高の要因

年明けは、全国量販店で小玉果の企画販売に取り組んだことで順調に販売された

1月～2月にかけては、青森県産リンゴの競合果実としてイチゴ

### 品質面が良好であった

平成29年産リンゴは、6月の低温や7月の猛暑に加え、8月以降の低温や少雨が影響したところから小玉傾向となったものの、全般的に着色・糖度・食味等は良好な仕上りとなり、入庫数量は690,063箱（前年比88%）の実績となった。



専務理事  
大場 勉



# 平成29年産晩

## 晩生種総販売金額

品 種	最高価格	大小込価格
ふ じ	7,681円	6,228円
サンふじ	5,909円	4,448円
む つ	9,154円	7,187円

や中晩柑（ミカン・デコポンなど）がある。イチゴについては2月がトレンドであるものの、少しでも寒かったり日照量が少ないといったことがあると出荷数量が大幅に減少し、入荷日や単価についても前日まで分からない果実であることから、販売店舗にとっては不安を隠せない品目である。

一方、青森県産サンふじや王林については、当JAを含む青森県の各組織が販売店へ出荷数量や単価などを明確に打ち出し、企画力を活かした販売によって売り場を計画的に確保している。袋詰めやキャンペーンといった企画販売で売り場の棚が取れていることが単価高に結び付いている。販売店としても、安定供給が見込まれる青森県産サンふじや王林の企画販売は、安心して入荷に加え、売り場の棚を充実させて販売できるポイントである。

### 時代の流れは系統共販

防除や指導が徹底され、信頼のあるリンゴ生産により支持率が高いのはJA

系統共販とは、農協が行う販売事業の一つである共同販売のこと

### 販売環境も良く、単価高で推移

平成29年産は、果実全般に品薄傾向で販売環境が良好な中、リンゴについては小玉傾向の影響で大幅な減収となったことから、終了まで数量減の単価高で推移し、本年の総販売金額は37億9千万円（前年比95%）で終了することとなった。



代表理事組合長  
三上 道廣

## JAは全てにおいて情報が豊富であり 高品質生産と信頼を生み出している



東一東京青果 株式会社  
果実部副部長 渡邊 勝俊 氏

を示す。系統共販が注目される要因として、農産物を農協がとりまとめて卸売市場に出荷することは

から販売まで一体となって取組む姿勢が現在の販売に大きく貢献している。

基より、防除・指導関係が徹底されていることが挙げられる。近年、黒星病の発生が深刻化している中

**ど**れだけ良い品種であっても、**適**期適作が重要であり、**情報**が豊富なのは**JA**

で、黒星病を含む様々な病害虫防除に対する情報を多く持っているのはJAである。JAは生産者への情報発信についても早く、生産

JAは市場関係者と常に情報を繋ぎ、品種に対する販売事情をしっかりと把握している。新品種の導

入については、販売先及び消費者ニーズを考慮することが重要であり、たとえ良い品種であったとしても、マーケット事情も視野に入れたリンゴ生産が大切だ。生産者は、これから導入する新品種に対してもJAと相談し、販売面における適期適作を重視していく必要がある。新品種の導入は、有利販売に

JAは巡回講座などで生産者と最新情報を共有し、防除・指導が徹底されている





年明けは企画力を活かした販売で売場を充実させたことが高値の要因として大きかった

向けて計画的に進めることで所得向上に結び付くと言っても過言ではない。

**労働力を対価に考えると、JAに出荷した方が価格が高い**

生産者の高齢化や後継者不足が深刻化している中で、JAの存在は大きい。それは生産面だけに限らず、荷造り作業から出荷までの

労働力も関係している。

現在、リンゴの市場経由率が高いとされているなかで、他県の一部地域では市場経由率が約30%と非常に低い地域がある。その地域はサンふじが多く、個人で贈答品などをネット販売していることが市場経由率低下に結び付いている。個人販売は、日常の農作業後に夜遅くまで梱包や発送といった作業

を手掛け、長時間に及ぶ労働を余儀なくされている。また、一般企業に比べて労働時間が長いことを考えると、後継者も減少する要因に繋がっていると云えよう。さらに、労働力を対価に考えると、JAに出荷した方がリンゴの価格が高く推移しているのだ。働き方改革の見直しも重要であり、少しでも多くのリンゴをJAに出荷して

## 貯蔵技術を活かしたJAの有利販売が 単価高の大きな要因に結び付いている



大果大阪青果 株式会社  
果実部取締役部長 荒巻 万寿夫 氏

# スマートフレッシュで製品化率を上げ 品質を見極めた良い販売を行なった

頂きたい。

## 貯蔵技術で販売有利

**組織の計画的な販売に向けて生産者も早期入庫に取り組むことが大切である**

貯蔵施設を持ったJAの有利販売が高値販売に繋がっている。当JAにおいては、スマートフレッシュにより製品化率を上げ、全般的に小玉傾向と下位等級品も多かった中で品質を見極めた良い販売を行なった。また、JAは売り先が明確であることから、スマートフレッシュの効果は大きかった。

現在、製品在庫としてあるジョナGもスマートフレッシュを施したものである。品質・鮮度などは平成30年産のつがるに比べても同等なくらい良い状態を保てると言われている。スマートフレッシュは、1箱あたり2000円程掛かり、

JAとしてはリスクが伴うものの、貯蔵中の加工発生率が減少することから、生産者にとっても1箱あたりのムレ率が良く、精算金額にも反映していることが伺える。

平成29年産については、サンジョナ・ジョナG・シナノG、むつ・王林・世界一・ふじ等にスマートフレッシュを実施。平成30年産は、スマートフレッシュの活用を今以上に拡大する見通しだ。

## JAだから出来ること

**スマートフレッシュは、限られた時間内に実施しなければ効果を発揮しないことから、収穫後の早期入庫が重要である**

基本的に青森県はCA貯蔵技術を活かし、入庫する際に長期販売するものと即売するものを明確にしている。特に、JAは入庫の時点で品種や販売時期ごとに分けて各

冷蔵庫に貯蔵しており、この部屋割が計画的な販売に向けて大きな力を発揮している。また、スマートフレッシュについては、収穫後にいち早く冷蔵庫で実施しなければ鮮度維持効果が現れないことから、生産者もスマートフレッシュを考慮した早期入庫に取組まなければならぬ。他県では、失敗事例も見えていることから、品質低



下を防ぐためにも生産から販売まで一体となった取組が大切となってくる。これはJAだからこそ出来ることである。

## ひと手間が高値に導く

食味が良く、省力化として注目を集める葉とらず栽培は、着色管理にひと手間掛けるだけで単価に差が生まれる

近年、「こだわりリンゴ」の肩書を持つ葉とらず栽培が注目を集めている。低コスト・省力化が期待されるイメージが強い一方で、本来の「こだわりリンゴ」としての考え方を見つめ直す必要があることが伺える状況だ。葉とらず栽培は、着色管理である葉摘みを行わないことが食味の向上に繋がっている。しかし、葉とらず栽培の取組にあたっては、単なる葉摘みの手抜きではなく、十分に味を乗

せるために適正な整枝剪定等により、樹勢及び受光態勢の適正化を図らなくてはならない。低コスト・省力化という訳ではなく、「こだわりリンゴ」という特徴を安定して発揮できるように工夫した栽培管理がカギを握る。やはり、リンゴというのは外観も大切であり、着色は消費者の購買意欲と高値販売に大きく反映しているのが現状だ。葉とらず栽培だからといって全く手を掛けないという訳ではないのだ。シルバーを敷くことや1回でもツル回しを行うことで、1箱あたりの精算単価は、おのずと上がってくる。



リンゴを取り巻く環境は、年々、厳しさを増しているものの、高品質りんご生産と企画販売や貯蔵技術を最大限に活かした販売戦略に

よって高値に結び付いている。平成29年産晩生種は、前年に比べて生産量が少ない中、JAと生産者が一体となった取組が功を奏した。当JAは今後も飛馬ブランドの維持・発展を図るため、組織の総合力を結集し、高品質栽培に向けた栽培管理など生産基盤の維持・拡充を図るとともに販売強化に努めて参ります。



特集1  
平成29年産晩生種を  
振り返る

生産者も早期入庫に取組むことが大切  
貯蔵技術を最大限に活かすために

## いきいき女性部通信

農業振興課 女性部担当 堀井 裕子



6月19日、高品質リンゴ生産を目指して「女性の為の摘果講習会」を開催しました。講習会は、五所地区の田沢俊明氏のリンゴ園で行われ、約20人が参加しました。

開催にあたり、蝦名農業振興課長より「ふじ」の開花状況と果実の肥大状況、摘果作業の目安などの説明がありました。高品質で大玉生産するためにも、実を残し過ぎず、1つ成り摘果から仕上げ摘果、そして見直し摘果へと段階を踏んで行くことが重要だということでした。また、今年は黒星病が多く目立っていることから、被害の拡大を防ぐためにも、被害葉・被害果は徹底的に摘み取って緊密度を下げるほか、薬剤防除では適期適量散布を継続して予防に努めるよう指導がありました。

今回の講習会については、園主の田沢俊明氏が講師を務め、実践を交えながらの講習となりました。参加者からは、「これは取っているの?」「この二つであれば、ど

ちらを残すの?」など、その都度疑問に感じた事を質問しながら取り組んでいました。

さらに、今回の講習会では、(有)チヨウエイによる安全で作物の成長に役立つ土壌改良材「セリファーム」の実演があり、この改良材による効果が見られたリンゴ樹の見学もしました。

この講習会を通して、少しでもリンゴの品質向上を目指すきっかけになってくれれば嬉しいと思いました。



目指せ! 高品質生産!

## 直売所「林檎の森」

直売所 繁田 美智子



キュウリやインゲン、ズッキーニなど路地ものの野菜が豊富に揃う時期になりました。珍しい野菜では色が綺麗なスイスチャードやビエトラという野菜もあります。おひたしや炒めて食べると美味しいです。また、直売所では「しその葉」の出荷が最盛期を迎えています。ナスのしそ巻などにいかがでしょうか。しそに相性の良いナスの出荷も多数お待ちしております。調理に相性の良い野菜の出荷も魅力的ですね。

山菜については、ミズが大好評となっております。夕方には売り切れ状態が続いています。特に、折って皮をむいたミズは主婦の強い味方で、料理の時短になるのでひっぱりだこです。

果物では、さくらんぼが旬を迎え、売り場を賑わしています。おなじみの佐藤錦、高砂、黒っぽい色の紅



さくらんぼが旬を迎えた!

さやか、大きくて甘味の強い紅秀峰や南陽など、どれも美味しいので是非ご賞味ください。さて、お惣菜の出荷者に新しい仲間が増えました。弁当やサンドウィッチ、おにぎりなどを手掛ける「なちゅら」さんです。機会がありましたら、是非一度お買い上げください。



りんご作業 7/15～8/15

管内のりんごの肥大状況は、6月30日現在でふじが40ミリと昨年と比べて2日ほど早い生育となっています。一方、黒星病については広範囲で発生が確認されています。被害葉・被害果は摘み取り、適正に処分してください。果実に発生している黒星病やサビ果の見落としのないよう、再度見直し摘果を行い、良品生産に向けて適正着果に努めましょう。

管内のりんご肥大状況（6月30日調査）

	湯 口	紙漉沢	相 馬	前年比	平年比
ふ じ	41.5	39.9	38.5	103.9%	107.8%
王 林	44.2	41.0	40.4	108.8%	110.0%
つがる	43.9	45.8	44.9	104.4%	109.0%

※単位は（mm）平年値は過去10年間の平均値

## りんご黒星病に係る夏場の防除体系変更とフリの交換受付について

夏場の防除体系に入っているストロビルリン系（フリント）について、「黒星病に対する防除効果が低下している」という報告がありました。

つきましては、下記の通り7月下旬からの殺菌剤を黒星病に効果のある薬剤へ変更し、それに伴い使用場面が無くなるフリの品目交換を受付しますので、お忙しいところ恐縮ではありますが皆様の対応をよろしくお願い申し上げます。

### 1、防除体系の変更について

変 更 前			変 更 後		
7月下旬	フリント	(2,000倍)	7月下旬	ナリア	(2,000倍)
8月中旬	ダイパワー	(1,000倍)	8月中旬	ダイパワー	(1,000倍)
8月下旬	ナリア	(2,000倍)	8月下旬 (2種混合)	ベフラン オーソサイド	(1,500倍) ( 800倍)
特別散布	ストライド	(1,500倍)	特別散布	ストライド	(1,500倍)

※殺虫剤は従来通りです

### 2、フリの交換について

○交 換 日 **平成30年8月8日(水)～24日(金)**

○交換場所 本所・各支所 購買課

○交換対象 当JAにおいて昨年度購入された分と今年度予約された分について、交換対象と致します（期限切れは交換不可とさせていただきます）

○取扱区分 予約扱いでの交換と致します（予約奨励金の対象となります）

※今後は斑点落葉病や炭そ病、褐斑病などの発生も懸念されます。黒星病の防除に特化することなく、総合的な防除に努めるようお願いいたします。

※ベフラン、ダイパワー、ベルコートなどのイミノクタジン系は併せて「開花期以降3回まで」となっております。使用にはご注意ください。



煌く若手後継者に聞く

**張**

るパワーと明るい笑顔。相馬の若手後継者は、そんな印象を持つ人ばかりだ。

現在、リンゴ生産者の高齢化や後継者不足といった問題が深刻化しているなかで、JA相馬管内では若手後継者が一丸となって一生懸命にリンゴ生産に取り組んでいる。今回紹介する林

崎 樹さん（22歳）もその内の一人だ。若くして農業というビジネスに飛び込んだ林崎さんに迫る。

★父の背中を見て育つ

リンゴ栽培に汗を流す父の姿を幼少期から見て育った林崎さん。

農業っていいよね！

相馬が誇れる若きパワー、ここにあり



袋掛けに汗を流す林崎 樹さん（藤沢地区）

中学生の頃から草刈りや収穫を手伝い、高校3年の夏には就農を決意していたという。就農1年目は、リンゴ生産における専門用語が飛び交うなかで、疑問や苦労が多かったことを振り返る。また、日々の農作業で様々な壁が立ちほだかるなか、父が手掛けるリンゴ樹を見て自分との違いを模索。収穫時期が近づくにつれて、父が手掛けるリンゴが真っ赤に輝き、そこには自分が抱える多くの疑問の答えがあったと教えてくれた。剪定や着色管理、病害虫防除など、あらゆる知識を身に付けていく中で、父の存在は大きいと話す。

★大切な仲間達に支えられて

就農と同時にJA相馬村青年



農業を本気で楽しむ最高のメンツがここにある

部に入り、多くの若手後継者と出会う。真っ直ぐな気持ちで農業の道を突き進む先輩方は、いつも明るく元気で前向きであり、自慢のできる人ばかりだ。林崎さんは、青年部の活動を通して数多くのことを学び、青年部と

いう大切な仲間が自分の大きな財産になっていると話す。部員とのリンゴ生産における情報共有は、農業を営む上でとても大切であり、自分の力になることから、多くの出会いに自分は支えられていると

笑顔をくれた。高品質生産に向けて彼は今日も突き進む。

飛馬の里で輝く若き力は、相馬が誇れる自慢のひとつだ。今後も相馬で活躍する若きエースたちをピックアップしていきたいと思う。

# 地域おこし協力隊 活動記 Vol.38



相馬地区地域おこし協力隊のあかりです。今年も「第6回弘前城リレーマラソン」に参加してきたので、その様子をご紹介します！

リレーマラソンへの参加は昨年引き続き2回目です。相馬地区内の世代間交流&相馬地区外へのPRを目的に、協力隊と相馬地区住民、相馬地区に縁のある皆さんと一緒に出場しています。

今年は、りんご農家さんに加え、高校生や保育士さんなど新しいメンバーも仲間に加わり、総勢30名が参加してくれました。また、とても嬉しいことに、元地域おこし協力隊の米山さんも駆けつけてくれて、とても賑やかな雰囲気でした。

気になるコンセプトは、アップルパイを売るメイド喫茶！参加者はメイドやオタク、執事や羊の衣装をして走り、会場を盛り上げました。沿道の方からは、「相馬がんばれー」「りんご美味しいよー」など温かい声援をかけていただき、とても励みになりました。気になるメイドはいましたか？

また、相馬PRブースでは、相馬産りんごを使用した「芽女倶楽部のアップルパイ」や「JA相馬りんごジュース」などの販売を行いました。市街地の方との交流を通して、相馬の特産品や人柄をPRできたのではないかと思います。

昨年の今頃、「相馬地区の方々や印象に残るストーリーを切りたい」という想いから始まったリレーマラソンへの参加。今年は残念ながら仮装賞を取ることができませんでしたが、このメンバーで参加することができて良かったです。来年はさらに相馬チームの輪を広げてリベンジしますよ！

## ●暮らしと電気安全

## 東北電気保安協会弘前事務所

### 8月 8月は「電気使用安全月間」です。

夏は肌の露出が多くなり汗もかくことから、電気が流れやすくなります。また、暑さにより注意力が散漫になりがちのため、感電事故が多くなる傾向があります。

そこで、経済産業省では、毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、電気使用安全運動が全国一斉に行われています。

電気安全に心がけましょう。



農協役員室で——ネズミ盗聴器

元農協学園長

秋田 義信



此処はロマントピア。カラポネヤミの二人が「昼休みだ」と言い、畠から逃げてきて、湯に入った後、ゴダグ談義をしている。

五所のトランプ「オレエの畠サ、クロホシを吹がせでよごしている奴がいるらしいよ」

黒滝のマメコバチ「あちこちに、北朝鮮のような奴が居るからな——」  
トランプ「夜にやっているらしいから、モホドリを使って犯人を探すか——」

マメコバチ「どういうエ(家)の畠サ多くクロホシが出ているんだ」  
トランプ「ケチで、晩酌も一合限りとか、共同募金や「赤い羽根」は三十円とか」

× × ×

此処は農協の役員室。マムシと油売りがまた来ている。

油売り「組合長！今年から、農協の選果場に、用のないオドゴ連の入場を禁止する、とすべきだよ」

組合長「なせだよ」

油売り「オナゴいいのは、〇〇のカッチャ〇番だとか、〇〇のヨメ〇番だ、などと点数を付けているそつで。」

× × ×

役員室に藤沢のFさんが入ってきた。マムシと油売りが帰った後、Fさんが言い出した。組合長に「相談がありますジャ」と。

組合長「ナンデスバ」

F「ワ(吾)、農協の共済に、少し大きく入っているんだけど、ワ(吾)も九十近くになった。」

組合長「まだ元気だナ——」

F「血圧が高くて、いつ、ドット行かワガラネエんだ。そこで、ワ、死んだとき、共済金を何に使えばいいか、それを書きのこしておきたいのだ」

組合長「ウーン、ムンズガシナー——」

「墓石の大きさのコークールはやるべきじゃないと思うよ」

「佛教は心の

入れかえでもなる」

「過建(かたむね)たことを

悔(く)やな(な)は(は)ず(ず)居(い)ず

「そ(そ)を(を)再(再)出(出)発(発)の

起(起)点(点)に」

大(大)正(正)大(大)学(学)教(教)授(授)

石(石)上(上)善(善)志(志)談(談)

義(義)信(信)

# JA相馬村 夏の大大売り出し開催

と き：平成30年7月21日（土）

午前9時～午後3時

ところ：湯口支所前

お問合せ先

湯口支所 購買課 Tel 84-2470



短冊に  
健康と豊作を認めた

七月の川柳

日の恵  
雨の潤いで実は旺盛

一生涯  
りんごを愛せて至福です

(田沢勝衛)

## 編集部をつぶやき～編集後記～

あつという間に7月中旬に突入し、ねぶたまつりも目前となってきました。市内各地では、ねぶた囃子の練習も本格化する頃となり、聞こえてくる音色が夏本番を感じさせます。今年も相馬ねぶた愛好会の活躍が楽しみです。良い写真を撮れるよう、私も頑張りたいと思います。一方、リンゴについては、夏場の防除も油断が許せない状況です。気温が低いと黒星病の感染が懸念されることから、注意しながら徹底した防除に取り組みましょう。(S.daikiy)

### 今月の表紙

相馬小袋掛け体験を女性部がサポート

## 理事会だより

6月20日（水）

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1) 5月末残高試算表について | 5) 平成30年度監査計画について |
| 2) 5月末決算について    | 6) アトラスシステム移行について |
| 3) 組合員の脱退について   | 7) 貸付関係について       |
| 4) 定款の一部変更について  | 8) りんご販売関係について    |

## 臨時理事会だより

6月7日（木）

- |                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 1) 貸付関係について    | 3) パワーハラスメントの防止に関する規程について |
| 2) りんご販売関係について |                           |

# 今月のあなたの運勢 ★ 8月 ★

モナ・オサンドラ



### ♈ 牡羊座 ★ 3/21 ~ 4/19

#### 全体運

前向きな気持ちになります。やってみることがあれば思い切ってチャレンジを。遠方への外出も楽しめるはず

#### 健康運

適度に体を動かすと、元気になれそう

#### 幸運を呼ぶ食べ物

サトイモ

### ♉ 牡牛座 ★ 4/20 ~ 5/20

#### 全体運

うっかりミスを連発しやすいかも。常に確認作業を忘れないで。気分のリフレッシュにはハイキングがお勧め

#### 健康運

スポーツの前には、きちんと準備運動を

#### 幸運を呼ぶ食べ物

アワビ

### ♊ 双子座 ★ 5/21 ~ 6/21

#### 全体運

知的好奇心が高まる月です。読書を楽しむことで、新しい発見がある予感。得意な分野に打ち込むのも好結果に

#### 健康運

アクティブに過ごして。体力強化に最適

#### 幸運を呼ぶ食べ物

カボチャ

### ♋ 蟹座 ★ 6/22 ~ 7/22

#### 全体運

やたらと人を当てにせず「自分のことは自分で行う」姿勢が幸運の鍵に。玄關の掃除が開運を招きそう

#### 健康運

フットワークの軽さが大事。まず散歩へ

#### 幸運を呼ぶ食べ物

ゴーヤー

### ♌ 獅子座 ★ 7/23 ~ 8/22

#### 全体運

自分に自信が生まれる気配。興味があることに、どんどんぶつかってみて。過去の失敗を乗り越えるチャンスも

#### 健康運

心に余裕を持つことで、体調に好変化が

#### 幸運を呼ぶ食べ物

キクラゲ

### ♍ 乙女座 ★ 8/23 ~ 9/22

#### 全体運

ゆったり構えれば、状況は少しずつ好転してくるはず。焦って行動しないよう、ご用心。半身浴でリラックスを

#### 健康運

良質な睡眠を心掛けて。気力回復の兆し

#### 幸運を呼ぶ食べ物

カンパチ

### ♎ 天秤座 ★ 9/23 ~ 10/23

#### 全体運

人脈のネットワークを広げていく好機。食事や飲み事に誘われたら、気軽に顔を出して。新しい趣味を持つのも◎

#### 健康運

順調。自分のリズムを大切にしましょう

#### 幸運を呼ぶ食べ物

桃

### ♏ 蠍座 ★ 10/24 ~ 11/22

#### 全体運

自分の考えや価値観にこだわり、停滞を招く暗示。柔軟性を発揮して。耳に痛い意見が現状打破に役立ちます

#### 健康運

食生活の乱れを正せば、好影響が期待大

#### 幸運を呼ぶ食べ物

ナス

### ♐ 射手座 ★ 11/23 ~ 12/21

#### 全体運

行動範囲を広げると、刺激的な出会いがあるでしょう。新しいスポットに足を運んでみて。ネット情報に注目を

#### 健康運

簡単な体操にツキ。楽なものほど効果あり

#### 幸運を呼ぶ食べ物

カワハギ

### ♑ 山羊座 ★ 12/22 ~ 1/19

#### 全体運

あれこれ考え過ぎて、かえって状況を悪化させやすいよう。開き直りの気持ちが重要。ヒーリング音楽を聴いて

#### 健康運

ストレスを感じやすい時期。気分転換を

#### 幸運を呼ぶ食べ物

カボス

### ♒ 水瓶座 ★ 1/20 ~ 2/18

#### 全体運

優柔不断になり、周りに迷惑を掛けがち。信頼できる相談相手を見つけましょう。運氣アップには花を飾って

#### 健康運

疲れやすいかも。十分な休息を取ること

#### 幸運を呼ぶ食べ物

オクラ

### ♓ 魚座 ★ 2/19 ~ 3/20

#### 全体運

心理的に動揺しやすいよう。何をすることも、行動前には深呼吸で心を静めるとグッド。野菜料理を食べるのも吉

#### 健康運

無理は禁物です。のんびり過ごしてみ

#### 幸運を呼ぶ食べ物

レタス

# ひとときわ輝くパートナー

「おらほのりんご」を運ぶ編



熱い眼差しを向ける小山社長



ジョナG・シナノGを出荷



城東運送（有）丹代善仁さんが操る新型プロフィアが姿を現した



テールボックスが強烈



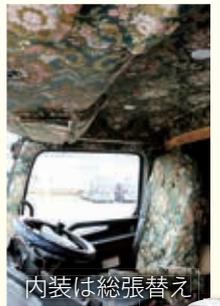
鱗模様の観音扉が美しい



LEDアイラインがひとときわ輝く



ホイールもインパクト大



内装は総張替え

今回、当JAフルーツステーションから出荷されたのは、ジョナゴールドとシナノゴールド約170ケース。いずれも等級は「特選」で、スマートフレッシュが施された鮮度抜群のりんごだ。また、合わせてりんごジュース（ふじ・王林・ブレンド）も100ケース出荷された。行先は、愛知県にあるセントライ青果（株）。城東運送（有）のプロドライバーが片道約12時間以上かけて目的地を目指す。

現在、当JAから出荷されているりんごのほとんどは、スマートフレッシュが施されている。スマートフレッシュは、長期販売に有効的であり、鮮度や食味といった品質面が抜群であることから、消費者の満足度に大きく繋がっている。また、特産販売課が手掛ける加工事業についても消費者から絶大な支持率を誇っている。近年、りんごジュースの出荷本数は右肩上がりであり、平成29年度は140万本（前年対比108.5%）を突破した。「りんご王国」の名を誇る青森県の中でもトップクラスの飛馬りんごを、今日も全国の消費者が待っている。



## 魅力

Part 2



農業振興課  
広報担当  
齊藤 大貴

## JA相馬村広報 **林檎の森** りんごのもり

2018.7 Vol.432

■ 発行者  
相馬村農業協同組合  
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1  
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■ 編集  
総務課広報  
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>  
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■ 発行日  
2018年7月15日

### JA 相馬村概況

（平成30年6月末日現在）

組合員数	890人
（うち准組合員数	367人）
出資金	638,860千円
貯金額	9,468,245千円
共済保有高	3,490,001万円